

## 地域に生きる～『ふるさと学習』を通して～

校長 酒井 由美子

本校では、ふるさとに対する理解や愛情を深める『ふるさと学習』を行っています。9年間を通して、ふるさとのよさを見付けたり魅力を伝えたりする活動に、発達段階に応じて取り組んでいます。最近の取組を、いくつか紹介します。

### 【3, 4年生】 地域のじまんできる「こと」「もの」「ひと」について知ろう！

井口の祭りや自然、歴史などについて調べています。先日、地域づくり協議会の山崎喜弘さんに来ていただき、疑問に思ったことや分からないことを質問しました。椿まつりが始まったきっかけや赤祖父円筒分水槽がつけられた理由など、たくさんのお話を教えていただきました。



### 【9年生】 東京で南砺市や井口地域をPR（語学研修にて）

語学研修の3日目(9/15)、東京で外国人観光客に話しかけ、南砺市や井口地域を英語で紹介しました。地域のよさや自慢を発信することで、地域活性化にもつなげたいと考えています。

### 【全学年】 椿の栽培

いのくち椿館の大西館長さんにご指導いただきながら、9年間でいくつもの椿を育てています。1年生は、拾った種を水苔で包み芽出しします。それを2年生で鉢に植え、その後は、生長とともに鉢を替え、9年生まで育てます。4年生では、挿し木にも取り組みます。7, 8年生は、取り木を行います。どの学年も、毎日水やりをして大切に育てています。

この他にも、自然や文化、歴史を学ぶとともに、地域に生きる人々の願いや生き方にふれる活動を全ての学年で行っています。4月に6年生と9年生が実施した全国学力・学習状況調査の質問紙に、ふるさとに対する気持ちに関する質問項目がありました。

「当てはまる」・「どちらかといえば当てはまる」と答えた子供の割合は次のとおりでした。

	6年生	9年生
○ 今住んでいる地域の行事に参加していますか。	100%	92%
○ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	88%	100%

『ふるさと学習』を通して、子供たちは自分の生き方を考えるとともに、地域に貢献したいという思いを育んでいるように感じます。自分が生きる地域を誇りに思い、いろいろな活動に取り組む子供たちのこれからの活躍を願ってやみません。これからもご支援くださいますよう、よろしく願いいたします。

### 10月の行事予定



2日(月)～ 教育相談	13日(金) 芋ほり
4日(水) 委員会	16日(月) アルミ缶回収
5日(木) 就学時健康診断	18日(水) 椿の取り木(7, 8年)
6日(金) 学習発表会係会	学習発表会予行
7日(土) 部活動停止(～10日)	20日(金) 学習発表会準備
10日(火) 集金振替日	22日(日) 学習発表会、パック給食
中間考査(7～9年)	23日(月) 振替休業日
11日(水) 中間考査(7～9年)	25日(水) 校外学習(5年) 小矢部川
中教研西部地区大会のため、	27日(金) 誕生会食、クラブ
午後放課(7～9年)	31日(火) 1～6年持久走大会、委員会
12日(木) 学習発表会特別日課(～23日)	

- ・第30回中学生清流展 清流賞・北日本新聞社賞  
入選



- ・令和5年度第1回富山県ジュニア・ハーフゴルフ大会  
小学生男子 グロス競技3位
- ・第19回南砺市バドミントン選手権大会 女子シングルス 3位
- ・令和5年度歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 入選
- ・第19回南砺市小・中学生科学展覧会 優秀賞 (県へ出品)  
優良賞  
入賞
- ・砺波地区中学校新人大会バドミントン競技 女子団体3位 (県選抜出場)  
女子ダブルス3位

## 宿泊学習 (3・4年生)



3・4年生は、8月31日(木)～9月1日(金)に、1泊2日の宿泊学習に出かけました。今年は例年のない猛暑のため、熱中症対策をして活動に取り組みました。「自立・思いやり・協力」を目当てに、班のメンバーと助け合いながら、笑顔いっぱいでのいろいろな活動に取り組みました。一人一人ができたことを自信につなげ、さらにパワーアップしていきます。



## 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」(8年生)



8年生は、8月28日(月)～9月1日(金)の5日間、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」に取り組みました。今年は地域の5事業所に受け入れていただき、お世話になりました。



「何かをしていただいた時の感謝の言葉や返事を大切にしていきたい。」  
「お客様が快適に過ごせるようにたくさんの人が協力して仕事をしていることが分かった。」  
「いろいろな人とコミュニケーションをとり、たくさんのことを経験して学び、社会に出たい。」  
子供たちが5日間の活動を通して感じ、学んだことを、今後の学校生活でも大切にしていきたいと思えます。一回り成長した8年生の今後の活躍を期待しています。

～子供たちの活動の中から～

## 「より楽しく過ごせる学級にするために」(5年生)



5年生は、学級活動の時間に係活動を行っています。係活動は、当番活動とは違い、「しなければならない」活動ではなく、「学級のみんなに楽しく過ごしてほしい」という思いをもって、取り組んでいる活動です。

「色々なスポーツ・遊びを楽しもう係」は、遊びの企画・運営をします。体育館にマットや跳び箱で、隠れる場所を作って缶蹴りをしたり、6年生とキックベースをしたりしました。みんなで遊ぶ時間は笑顔が溢れていました。

「ワクワクドキドキニュース係」は、行事や授業の様子を記事にしています。「今月の豆知識」や「5・6年生にインタビュー」等、読んでいて楽しくなるので、みんなは発行を楽しみにしています。

「エブハピ係」は、給食中に流す音楽のリクエストのまとめや誕生日カードを作る活動をしています。手作りの誕生日カードは、みんなからメッセージを集めて仕上げています。

どの係も、みんなが楽しく過ごすために工夫を凝らし、意欲的に取り組んでいます。これらの経験は、委員会や子供会で「全校のため」に活動することにつながります。これからも、みんなで楽しく学校生活を送れるように、係活動に取り組んでいきます。

